氷見市立西の杜学園 校長 中舘 直浩

アウトメディア週間への協力について(お願い)

初夏の候 保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、以前より「とやまゲンキッズ作戦」の結果と生活習慣等の相関関係から、メディアの利用時間を見直すことによって、生活習慣全般が改善されていくことが明らかとなっています。そこで、今年度も下記のとおりアウトメディア週間を計画しました。

なお、7~9年生は期末考査期間中の実施になりますので、メディア利用は 60 分以内として取り組むことをお勧めします。ご理解とご協力をお願いします。

記

1 アウトメディア運動のねらい

テレビやゲーム、パソコン、タブレット、スマートフォン等の電子メディアに触れる時間を少なくしようとする取組です。電子メディアはよくない、排除しよう、ということではなく、今までのテレビ視聴時間やゲームをする時間等を見直し、「豊かな時間の使い方」、「心身の健康」、「人とのコミュニケーション」等についてもう一度考え、望ましい生活習慣の定着を目指しています。

2 実施期間

1~6年生:令和2年7月6日(月)~7月10日(金)の5日間7~9年生:令和2年7月6日(月)~7月13日(月)の1週間※7~9年生は、考査期間中継続してアウトメディアに取り組みます。

3 家庭での取組方

1~6年	7~9年
①お子さんを中心にご家庭で話し合い、チャ	①生徒は、「学力向上生活時間調査カード」に
レンジするコースを決めてください。	取組状況を記入します。(家庭学習の時間、
②「アウトメディアにチャレンジ!カード」	メディア使用時間、就寝時刻等)
に取組状況を記入します。	②実施期間中は期末考査期間中ですので、家
③チャレンジ期間中は、テレビ等の使用を控	族でテレビ等の使用を控え、落ち着いた環
え、家族の触れ合いの時間を楽しんだり、	境で家庭学習に取り組めるように配慮をお
生活習慣を改善したりするための環境づく	願いします。
りをお願いします。	

※ご家庭により様々なご都合があるかと思います。ご家庭に応じた取組を話し合い、チャレンジしてみてください。

4 取組状況の提出について

実施後、児童(前期課程)は取組の感想を記入し担任へ、生徒(後期課程)は取組状況を自己評価 し各クラスの保健委員へ提出します。前期課程の家族の方は、お子さんのがんばりに対して、励まし の言葉の記入をお願いします。 担当

番匠、三﨑、室谷